

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ (新型インフルエンザ) 情報

インフルエンザ患者数は県内の内科と小児科の医療定点 (199 か所設置) からの報告によるものですが、現在はほとんどが新型インフルエンザ患者と考えられています。インフルエンザの定点あたり患者数は **19.22 人** (先週 23.10 人) と減少し、先週に続き警報レベルの開始基準値 (定点あたり 30 人以上) 以下となっています。地域的には、定点あたり 30 人以上は加東と中播磨の 2 保健所管内となり、芦屋と丹波を除く 13 保健所管内が定点あたり 10 人以上となっています。

最近 9 週間 (第 43~51 週) の患者の年齢分布をみると、10~14 歳の割合が減少し、周辺年齢層の割合、特に 4 歳以下と 20 歳以上の割合の増加が続いています。

県内の学校でのインフルエンザによる学級閉鎖等の状況は、休校 9 校 (先週 20 校)、学年閉鎖 49 校 (同 57 校) 及び学級閉鎖 179 校 (同 236 校) の合計 237 校 (同 313 校) で、休校、学年閉鎖及び学級閉鎖はいずれも減少しました。医療機関及び社会福祉施設等でのインフルエンザ集団発生状況はそれぞれ 2 施設 (先週 0 施設)、8 施設 (先週は 41 施設) となりました。詳しくは兵庫県のホームページの新型インフルエンザ記者発表資料をご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/pa18/press.html>

県内のウイルスサーベイランス定点医療機関で採取された検体 (12 定点からの 12 月 15 日搬入分) の検査結果は、47 検体中 42 検体からインフルエンザウイルスが検出され、その全てが新型インフルエンザウイルス (AH1pdm) でした。当研究所で実施している全てのインフルエンザウイルス検査において、8 月 25 日に A 香港型 (AH3) が検出されて以来、**季節型のインフルエンザウイルスは検出されていません。**

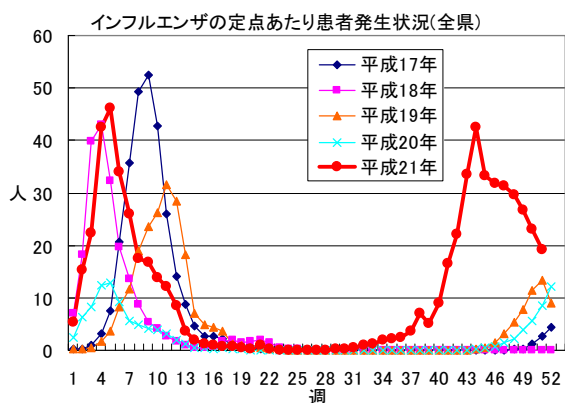
新型インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。受診に際しての注意点等は次のホームページをご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/pa18/press.html>

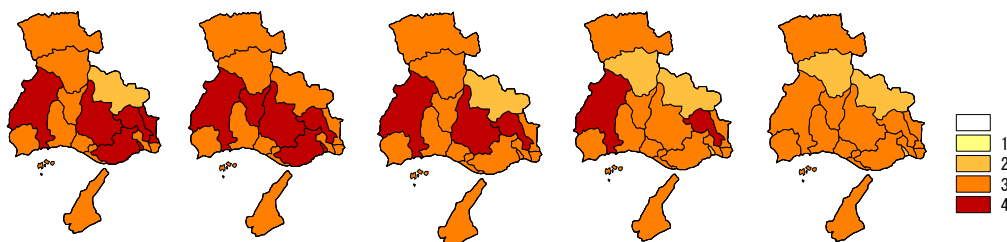
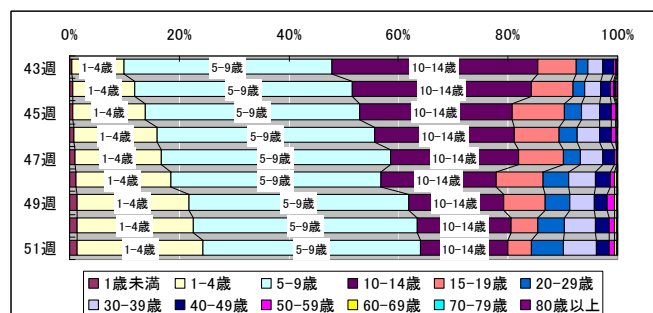
(兵庫県新型インフルエンザ記者発表資料)

<http://web.qq.pref.hyogo.lg.jp/hyogo/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx> (兵庫県医療機関情報システム)

インフルエンザの定点あたり患者発生状況 (全県)



患者の年齢分布 (43~51 週)



(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています)

新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ（HP）でもご覧ください。

- ・厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- ・厚生労働省：新型インフルエンザ最新情報
(<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- ・国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- ・兵庫県のHP：新型インフルエンザ対策について
(<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

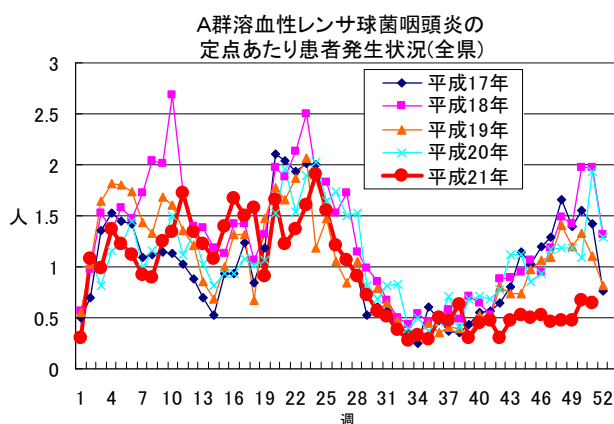
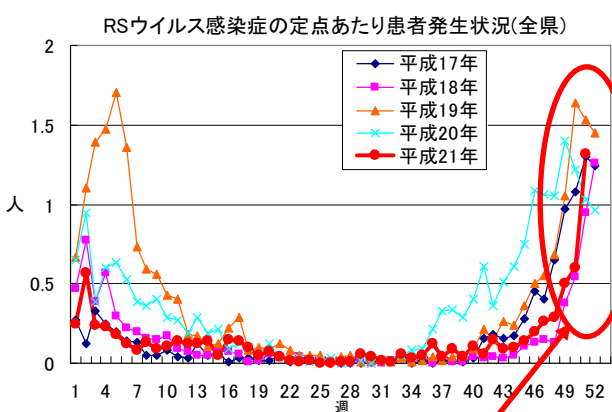
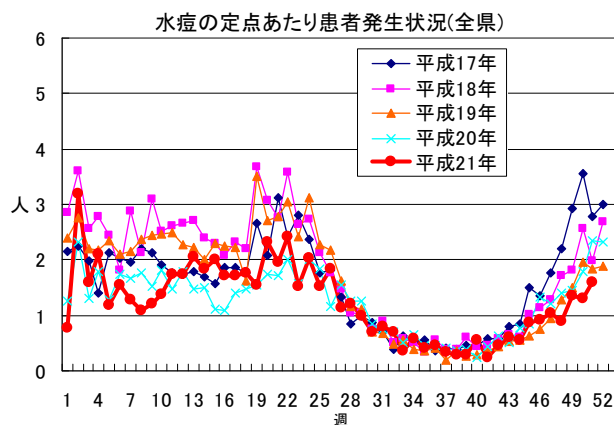
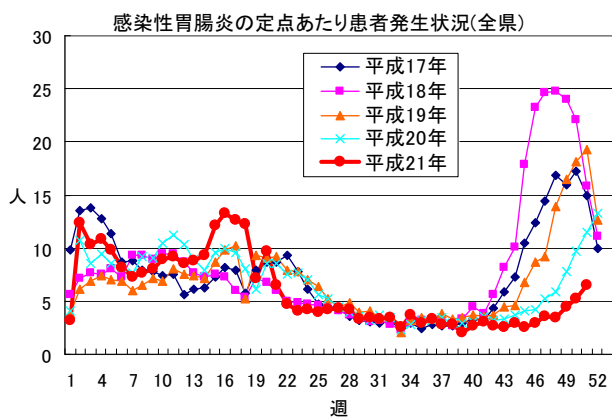
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	19.22	23.10	-3.88	6位	突発性発しん	0.57	0.45	+0.12
2位	感染性胃腸炎	6.57	5.21	+1.36	7位	流行性耳下腺炎	0.55	0.37	+0.18
3位	水痘	1.59	1.31	+0.28	8位	流行性角結膜炎	0.29	0.23	+0.06
4位	RSウイルス感染症	1.32	0.60	+0.72	9位	マイコプラズマ肺炎	0.22	0.00	+0.22
5位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.64	0.67	-0.03	10位	手足口病	0.16	0.15	+0.01

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 21名 （神戸市 4名、尼崎市 5名、姫路市 2名、西宮市 1名、伊丹保健所管内 1名、明石保健所管内 2名、加古川保健所管内 1名、加東保健所管内 2名、中播磨保健所管内 1名、豊岡保健所管内 1名、丹波保健所管内 1名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3名 （宝塚保健所管内 2名（同一家族）；0128 VT1+VT2+、神戸市 1名；0157 VT1+VT2+）
4類感染症	レジオネラ症 2名 （姫路市 1名、朝来保健所管内 1名）
5類感染症	アメーバ赤痢 2名 （神戸市）
追加報告	結核 8名 （伊丹保健所管内 1名、中播磨保健所管内 1名、洲本保健所管内 6名） 麻疹 1名 （西宮市；接種歴 2回有り）

目で見る動向（県内）



RS ウイルス感染症の患者数が急増しました

この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。